

再評価結果の地区別個表

林 - 1

1 箇所名	いしとりきわ 石取沢林道
2 所在地	青森分局 青森森林管理署管内（青森県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用，造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 4 6 3 ha 現 在 4 6 3 ha 計画延長 5 . 0 km 実施延長 0 . 6 km （ 1 2 % ）
6 地元（地方公共団体）の意向	特になし。（青森市） 継続で実施することに異議はない。なお、下流域への水質汚濁及び自然環境の保全には十分配慮をお願いする。（青森県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道はこれまでも森林の適正な維持管理や効率的な林業経営の展開等に役立っているところであるが、今後の開設予定区間の利用区域は間伐対象林分が多く、今期の国有林野施業実施計画で間伐等の伐採指定を受けており、人工林においては健全な森林を造成するための間伐が、天然林においては後継樹育成促進等のための択伐が必要であり、森林の適正な維持管理等のための基盤整備として、今後も事業を継続する。

再評価結果の地区別個表

林 - 2

1 箇所名	あかがわ 赤川林道
2 所在地	青森分局 下北森林管理署 大間事務所管内（青森県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 2,067 ha 現 在 2,067 ha 計画延長 19.1 km 実施延長 15.6 km（82%）
6 地元（地方公共団体）の意向	沢水の汚濁防止に配慮されたい。（大畑町） 沢水の汚濁防止・土砂流出防止に配慮されたい。（風間浦村） 継続で実施することに異議はない。なお、下流域への水質汚濁及び自然環境の保全には十分配慮をお願いする。（青森県）
7 再評価結果の概要	事業計画を変更し継続 当林道はこれまでも森林の適切な維持管理や合理的な林業経営の展開に役立っているところであるが、今後開設予定区間で後継樹育成促進等のための択伐が予定されており、また利用区域内で健全な森林を造成するための間伐が指定されており、森林の適切な維持管理、公益的機能の発揮等のための基盤整備として、本事業を継続する。 当初計画では既設の林道間を連結する線形であったが、地形・地質的に施工時及び完成後の管理上困難が予想されることから、今後の開設は地形的に安定し、土砂流出等の恐れがない範囲に止めることとする。 開設延長の短縮・線形の変更等事業計画を変更した上で継続する。

再評価結果の地区別個表

林 - 3

1 箇所名	おおます 大榭林道								
2 所在地	青森分局 盛岡森林管理署管内（岩手県）								
3 事業名	森林保全整備事業								
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設								
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	<p>完成後は県道から分岐した既設の市林道及び県道を連結する。これら既設の公道等は、開設・改良等の計画はない。</p> <p>・利用区域森林面積</p> <table border="0"> <tr> <td>事業着手時</td> <td>2 9 1 ha</td> </tr> <tr> <td>現在</td> <td>2 9 1 ha</td> </tr> </table> <p>事業の進捗状況</p> <table border="0"> <tr> <td>計画延長</td> <td>4 . 8 km</td> </tr> <tr> <td>実施延長</td> <td>3 . 8 km (7 9 %)</td> </tr> </table>	事業着手時	2 9 1 ha	現在	2 9 1 ha	計画延長	4 . 8 km	実施延長	3 . 8 km (7 9 %)
事業着手時	2 9 1 ha								
現在	2 9 1 ha								
計画延長	4 . 8 km								
実施延長	3 . 8 km (7 9 %)								
6 地元（地方公共団体）の意向	<p>本林道は盛岡市林道と連結されており、国有林野事業実行により当該市林道を使用した場合は、国有林野事業で修繕願いたい。 (盛岡市)</p> <p>特に意向はない。(岩手県)</p>								
7 再評価結果の概要	<p>事業継続</p> <p>当林道はこれまでも森林の適正な維持管理や効率的な林業経営の展開等に役立っているところであるが、今後の開設予定区間の利用区域は、間伐対象林分が多く、今期の国有林野施業実施計画で間伐等の伐採指定を受けており、人工林においては健全な森林を造成するために間伐が、天然林においては後継樹育成等のための択伐が必要であり、森林の適正な維持管理等のための基盤整備として、今後も事業を継続する。</p>								

再評価結果の地区別個表

林 - 4

1 箇所名	さかわやま 佐川山林道
2 所在地	四国森林管理局 四万十森林管理署 窪川事務所管内（高知県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 1 7 1 ha 現 在 3 3 2 ha 計画延長 2 . 2 km 実施延長 1 . 0 km （ 4 5 % ）
6 地元（地方公共団体）の意向	佐川山林道については、路線沿いの谷が津賀ダムに流入しており、このダム湖畔はホタル祭りの開催や、ヤイロチョウの姿が見られる等重要な観光資源となっているため、工事における土砂の流出防止等に細心の注意を払われたい。（大正町）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、これまでも森林資源の活用等に役立っているところであるが、今後の開設予定区間は、間伐を推進するとともに、森林を適切に保全管理するうえから整備が必要であり、自然環境の保全に留意しながら事業を継続する。

再評価結果の地区別個表

林 - 5

1 箇所名	よしのやま 吉野山林道
2 所在地	九州森林管理局 佐賀森林管理署管内（佐賀県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 264 ha 現 在 264 ha 計画延長 3.8 km 実施延長 1.0 km（26%）
6 地元（地方公共団体）の意向	特になし。（背振村） 県立自然公園地域内の行為届出、自然環境保全基礎調査に関する調査、下流域の養魚施設への配慮について、関係者と協議されたい。 関係地域の森林は佐賀平野の水源林となっており、適正な維持・造成が求められているため、計画的な森林整備の推進を図られたい。 （佐賀県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行にあたっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、公園内の工事については、諸規定に従い、適切に実施していく。自然環境保全基礎調査については、路線の通過地域の大部分は人工造林地であり、これまでも造林等の事業を実施している箇所であり希少動植物等の生息の可能性は低いと考えられるが、確認される等の実態が認められる場合は、各種対応マニュアル等により対応する。

再評価結果の地区別個表

林 - 6

1 箇所名	御所林道 ^{ごしよ}
2 所在地	九州森林管理局 熊本森林管理署 矢部事務所管内（熊本県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設（大矢林道 8 支線と連絡し路網を形成）
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 1 6 2 ha 現 在 1 6 2 ha 計画延長 8 . 7 km 実施延長 7 . 9 km （ 9 1 % ）
6 地元（地方公共団体）の意向	特になし。（矢部町） クマタカ、ミヤマカラスシジミ等の希少動物の調査を十分実施されたい。また、対象路線を既設の林道等と連絡線形にできないか検討されたい。（熊本県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、路線の通過地域の大部分は人工造林地であり、これまでも造林等の事業を実施している箇所であり希少動植物等の生息の可能性は低いと考えられるが、確認される等の実態が認められる場合は、各種対応マニュアル等により対応する。

再評価結果の地区別個表

林 - 7

1 箇所名	ひらのした 平ノ下林道
2 所在地	九州森林管理局 熊本南部森林管理署管内（熊本県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 260 ha 現在 260 ha 計画延長 4.6 km 実施延長 3.4 km（74%）
6 地元（地方公共団体）の意向	土捨場の施工管理に対し配慮をお願いする。（相良村） 希少動物の調査を十分実施されたい。（熊本県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、路線の通過地域の大部分は人工造林地であり、これまでも造林等の事業を実施している箇所であり希少動植物等の生息の可能性は低いと考えられるが、確認される等の実態が認められる場合は、各種対応マニュアル等により対応する。また、土捨場については、切土を最小限に抑えるとともに法面の緑化や締固めを行う等適切に対応し、切取土砂の飛散逸散、残土処理による濁水や土砂の流出防止を図るものとする。

再評価結果の地区別個表

林 - 8

1 箇所名	ごうしやま 合使山林道
2 所在地	九州森林管理局 大分西部森林管理署管内（大分県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設（大野々林道と連絡し路網を形成）
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 203 ha 現 在 203 ha 計画延長 7.3 km 実施延長 5.4 km（74%）
6 地元（地方公共団体）の意向	耶馬日田英彦山国定公園の区域内であるので、工法等の選定にあたっては、景観等に配慮願いたい。（山国町）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、公園内の工事については、諸規定に従い、適切に実施していく。また、景観についても切取りを最小限に抑えた線形や自然に優しい木製工法の採用、法面の緑化等必要箇所には積極的に採用していく。

再評価結果の地区別個表

林 - 9

1 箇所名	だいやま 台山林道
2 所在地	九州森林管理局 福岡森林管理署管内（福岡県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 89 ha 現在 89 ha 計画延長 2.0 km 実施延長 1.0 km（50%）
6 地元（地方公共団体）の意向	林道開設計画の1部が国定公園内で自然公園法の制約があるので検討をお願いします。（宝珠山村） 対象地周辺でクマタカが確認させているので、生息地等に留意する必要がある。特に営巣等が確認されれば、事業実施時期、工法等に配慮が必要である。（熊本県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、公園内の工事手続きは、諸規定に従い、適切に実施していく。また、クマタカの生息について、路線予定地では確認していないが、事業実施にあたって、営巣等が確認された場合は、その生息に影響を及ぼさないよう、実施時期や線形の変更等を行う。
8 その他（費用対効果分析の試行結果）	費用対効果分析の試行結果は、総便益（木材生産効果、造林効果等）357百万円、総費用（事業費、維持管理費）211百万円であり、費用に対する効果は1.69となった。

再評価結果の地区別個表

林 - 10

1 箇所名	たちばな 立花林道第一支線
2 所在地	九州森林管理局 大分森林管理署管内（大分県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 3 3 1 ha 現 在 3 3 1 ha 計画延長 7 . 5 km 実施延長 0 . 8 km （ 1 1 % ）
6 地元（地方公共団体）の意向	事業の実施に当たり、景観・生態系等実態を踏まえて後に問題を残さぬよう十分配慮した上で事業実施をお願いする。（宇目町）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、自然景観・生態系等への影響を少なくする線形や現地発生材の利用、木製工法の採用を進めるとともに、土砂の流出防止等に配慮した施工を行う。

再評価結果の地区別個表

林 - 11

1 箇所名	ひらやま 平山林道								
2 所在地	九州森林管理局 西都児湯森林管理署管内（宮崎県）								
3 事業名	森林保全整備事業								
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設（広域農道と連絡して路網を形成）								
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	<p>広域農道は完成し、共用されている。</p> <p>・利用区域森林面積</p> <table> <tr> <td>事業着手時</td> <td>6 9 7 ha</td> </tr> <tr> <td>現在</td> <td>6 9 7 ha</td> </tr> </table> <p>事業の進捗状況</p> <table> <tr> <td>計画延長</td> <td>1 1 . 0 km</td> </tr> <tr> <td>実施延長</td> <td>3 . 4 km （ 3 1 % ）</td> </tr> </table>	事業着手時	6 9 7 ha	現在	6 9 7 ha	計画延長	1 1 . 0 km	実施延長	3 . 4 km （ 3 1 % ）
事業着手時	6 9 7 ha								
現在	6 9 7 ha								
計画延長	1 1 . 0 km								
実施延長	3 . 4 km （ 3 1 % ）								
6 地元（地方公共団体）の意向	<p>木製ガードレールの設置を検討されたい。（都農町）</p> <p>崩壊等が発生しないように、施工には、十分注意されたい。</p> <p style="text-align: right;">（宮崎県）</p>								
7 再評価結果の概要	<p>事業継続</p> <p>当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。</p> <p>なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。</p> <p>具体的には、木製工法は必要な箇所に採用していく。また、崩壊等の災害が発生しないよう、現地の状況にあった線形や工法の採用に努める。</p>								

再評価結果の地区別個表

林 - 12

1 箇所名	くろたに かみはるやま 黒谷林道上春山支線
2 所在地	九州森林管理局 西都児湯森林管理署管内（宮崎県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設（大内藪林道と連絡し路網を形成）
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 68 ha 現在 68 ha 計画延長 1.7 km 実施延長 1.3 km（76%）
6 地元（地方公共団体）の意向	事業に当たっては、周辺の自然性の高い植生及び動物（クマタカ等）に影響を及ぼさないよう的確な配慮を願う。（木城町） 崩壊等が発生しないように、施工には、十分注意されたい。 （宮崎県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、路線の通過地域の大部分が人工造林地であり、希少動植物等の生息の可能性は低いと考えられるが、必要があると認められる場合は、各種対応マニュアル等により対応する。また、崩壊等の災害が発生しないよう、現地の状況にあった線形や工法の採用に努める。

再評価結果の地区別個表

林 - 13

1 箇所名	さんじゅうやま 三十山林道48支線
2 所在地	九州森林管理局 宮崎森林管理署 都城支署管内（宮崎県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 208 ha 現 在 208 ha 計画延長 3.5 km 実施延長 0.9 km（26%）
6 地元（地方公共団体）の意向	崩壊等が発生しないように、施工には、十分注意されたい。 （宮崎県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。具体的には、崩壊等の災害が発生しないよう、現地の状況にあった線形や工法の採用に努める。

再評価結果の地区別個表

林 - 14

1 箇所名	きたかわうちわりいわ 北河内割岩林道 4 1 支線
2 所在地	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署管内（宮崎県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設（新村林道と連絡し路網を形成）
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 6 6 6 ha 現 在 6 6 6 ha 計画延長 6 . 5 km 実施延長 5 . 5 km （ 8 5 % ）
6 地元（地方公共団体）の意向	「自然景観に配慮した工法等の採用」で市民にも親しみの持てる林道で動植物にも優しい「木製品」の採用等も検討願う。 （日南市） 崩壊等が発生しないように、施工には、十分注意されたい。 （宮崎県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、自然景観・生態系等への影響を少なくするために、切取土砂を少なくする線形や現地発生材の利用、木製工法の採用を進めるとともに、土砂の流出防止等に配慮した施工を行う。また、崩壊等の災害が発生しないよう、現地の状況にあった線形や工法の採用に努める。

再評価結果の地区別個表

林 - 15

1 箇所名	くろにた 黒仁田林道64支線
2 所在地	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署管内（宮崎県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設（県道と連絡し路網を形成）
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 284 ha 現 在 284 ha 計画延長 5.5 km 実施延長 1.3 km（24%）
6 地元（地方公共団体）の意向	特になし。（串間市） 崩壊等が発生しないように、施工には、十分注意されたい。 （宮崎県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、崩壊等の災害が発生しないよう、現地の状況にあった線形や工法の採用に努める。

再評価結果の地区別個表

林 - 16

1 箇所名	ろくろうかん 六郎館林道
2 所在地	九州森林管理局 大隅森林管理署管内（鹿児島県）
3 事業名	森林保全整備事業
4 事業着手時の目的・方針	森林資源の活用、造林事業の実施、間伐の推進及び国有林野の管理に資する林道の開設（県道と連絡し路網を形成）
5 事業対象地区の状況 関連公共施設等の概要 森林・林業情勢及び社会経済情勢 事業の進捗状況（進捗率）	なし ・利用区域森林面積 事業着手時 380 ha 現 在 380 ha 計画延長 8.7 km 実施延長 1.1 km（13%）
6 地元（地方公共団体）の意向	土砂流出等により、水源及び海岸への汚水が流出しないよう注意されたい。（内之浦町） 特になし。（鹿児島県）
7 再評価結果の概要	事業継続 当林道は、間伐、森林整備を促進することや森林の適切な管理を行うためにも必要な路線である。 なお、事業実行に当たっては、地元県、市町村と連絡・調整を図りながら進めることとする。 具体的には、土砂の流出や濁水の防止が図られるよう、切取土砂の飛散逸散の防止や盛土、残土の締固め、法面の緑化等適切な施工に努める。